



学校・家庭・地域をつなぐ

塩浜小 学校だより

令和3年10月28日

No.17

運動会の練習も いよいよ 大詰めに入りました

いよいよ運動会の日が近づいてきました。しおはまっ子たちはとても張り切っています。

先日、全校での練習を行い、開会式やラジオ体操、全校競技「バランスゲーム」、「塩浜ソーラン」、閉会式などの練習をしました。1年生にとっては、初めての運動会。6年生のお兄さんやお姉さんに、開会式の時に並ぶ位置を教してもらいながら一生懸命練習に取り組んでいました。

今年の運動会スローガンは、「一人ひとりが協力して、練習の成果を出し合おう」です。10月30日(土)の四日市・鈴鹿の天気は・・・今のところ「曇り時々晴れ」(10/28 8:00の時点)運動会当日、塩浜っ子たちが力いっぱい演技や競技に打ち込む姿をご覧ください。願っています。



プログラムの最後は、全校での「塩浜(南中)ソーラン」です。この踊りは、ニシン漁の作業唄として歌われていた北海道の民謡「ソーラン節」をロック調にアレンジした曲を用いた踊りです。本番は、全員がカラーはちまきをして踊ります。運動会後は、家に持ち帰りますので、洗濯していただきできるだけ早く学校へ持たせてください。

塩浜っ子たちが踊る「塩浜ソーラン」、応援をよろしくお願いします。

～授業研究～

1年「ことばあそびうたをつくろう」



10月18日(月)に、1年1組で研究授業がありました。国語科「ことばあそびうたをつくろう」の学習で、めあては「音やようすをあらわすことばをあつめよう」です。「ひつじ」「わたがし」「ぶどう」「キャベツ」などのイメージについて、「もこもこ」「ふわふわ」「シャキシャキ」など、どのような言葉が合うか考えました。子どもたちはイメージした音や様子について、思い思いにタブレットに書き込んだ後、みんなで発表し合いました。

放課後の授業事後研修会では、参観頂いた教育委員会の指導主事、三重大学教職大学院教授の先生方からご助言を頂きました。

タブレットの活用については、「1年生のこの段階でこれだけ使いこなせるのはすごい」「紙に書くことと、タブレットに書くことのすみ分けをどうするか。『メモをとるのはタブレット、まとめを書くのは紙(ノート)』など、指導者が軸足を決めておく必要がある」「これまで人が担ってきた大部分の仕事を、人工知能がとって変わると言われている。これからの時代、ICTの活用は必要不可欠になってくる。タブレットを活用して、どのようなことができるのか、活用の仕方を自分で考え選択できる子に育てていく必要がある」など、ご助言を頂きました。

タブレットを使い始めて半年余り。1年生の子どもたちも、だいぶ使い方に慣れてきました。中には、担任の先生よりも素早く操作をする子どももいました。子どもは、どんどん習得していきます。私たちおとなも取り残されないように頑張らなくては・・・と思いました。



◇放課後の過ごし方について◇

日が暮れる時間がとても早くなってきています。子どもの安全を守るために、ご家庭でも再度ご指導をお願いします。

- 暗くなる前に家に帰る。(できるだけ、一人では帰らない)
- 交通ルールを守る。
 - ・車には十分気をつける。飛び出しをしない！
(本校児童が、道路に飛び出し、車と接触しそうになった事案が3件ありました)
 - ・自転車に乗るときには、ヘルメットを着用する。
- 用事や遊びに出かける時は、「どこに」「だれと」「何時に帰るのか」を家の人に知らせる。
(家の人がいなときは、置き手紙でもするとよいのでは…)
- 知らない人に声をかけられても、ついて行かない。

いかにおすし

「いかない」「のらない」「おおごえをだす」「すぐにげる」「しらせる」

令和3年10月1日より、「自転車損害賠償責任保険」等の加入が義務化されました。未成年の子どもが自転車を運転する場合、「自転車を運転する未成年者を監護する保護者」の責任となります。お知りおきください。